

2017年10月26日

各 位

株式会社 三井住友銀行

信和鋼板株式会社に「S M B C働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取 CEO:高島 誠)は信和鋼板株式会社(代表取締役社長:隈部 佳克)に「S M B C働き方改革融資」を実施致しました。

「S M B C働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”( )し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となった、信和鋼板株式会社に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、信和鋼板株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

働き方改革の推進に向けて、経営幹部が従業員に説明する機会を設けるだけでなく、従業員同士でも部署毎の会議の中で定期的に意見交換を実施。

従業員の人事評価に、働き方改革への取組度合いを反映。時間当たりの労働生産性を上げるため、加工工程の機械化や独自の在庫管理システムの導入をいち早く進め、作業の効率化・合理化を推進。

残業代削減等により得られた原資を、更なる労働生産性・安全性向上に向けた機械化設備の導入や社員旅行の資金に充てるなど、従業員のために還元。

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、「従業員の『ワークライフバランス』を最重要視し、『働きたくなる会社』を目指す」を宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、

- ・IoTを活用し業務の効率化を図る
- ・2018年度より、出産後の復帰支援をすべく産休制度を導入
- ・2020年迄に事務所、食堂を建替え、職場環境を改善する
- ・毎年、商工会議所会報の数字をもとに同業他社対比、賃金アップを励行等をコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



従業員の沖縄旅行の様子



本社工場内



本社事務所内



本社全景

( ) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 瀧崎 正弘)に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。